

国立病院機構 福山医療センター レジメン登録・管理表

レジメン名称	婦人科 <i>Liposomal Doxorubicin+BEV療法</i>		臨床区分	抗癌剤適応分類	登録日	2014年3月6日	
疾患名	卵巣癌		☒ 日常診療 ☐ 単施設自主研究 ☐ 他施設自主研究 ☐ 市販後臨床研究 ☐ 治験	☒ 進行・再発化学療法 ☐ 術後化学療法 ☐ 術前化学療法 ☐ 局所療法 ☐ その他	1クール期間	21日	
診療科名	婦人科				実施回数	/回	
登録医師名	早瀬 良二						

Rp	薬品名称	標準投与量	単位	投与方法	ルート	投与時間	投与日										注意コメント
							day1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
1	生理食塩液	100	mL	点滴静注	メイン		●	—	—	—	—	—	—	—	—	—	血管確保用 ※開始から終了までECGモニターを装着すること
2	グラニセトロン点滴静注液3mgバック デキサート注射液 6.6mg	1 1	袋 瓶	点滴静注	側管	15min	●	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
3	5%糖液	100	mL	点滴静注	側管		●	—	—	—	—	—	—	—	—	—	ドキシル投与前後のライフフラッシュ用 ※全量投与はしなくてもよい。
4	5%糖液 ドキシル注	250 30	mL mg/m2	点滴静注	側管	60min	●	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1)ドキシル投与前後のライフフラッシュを行う。 2)基本投与時間60min（1mg/minを超えない速度で投与 60min以上になる場合は医師に確認する。） 3）ライフフラッシュ-を使用しないこと。 4）ドキシル投与量90mg未満の場合、5%糖液250mLを使用 ドキシル投与量が90mgを超える場合、5%糖液500mLを使用 5）手足症候群予防のため手足を「クリック」する。
5	生理食塩液 アバサチン点滴静注用	100 15	mL mg/kg	点滴静注	メイン	90min	●	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1) 生理食塩液でライフフラッシュを行い、点滴を開始する。 2）初回90min、初回の忍容性が良好であれば2回目60min、2回目の忍容性が良好であれば3回目以降30min
6																	

備考欄

減量・中止基準

文献

Phase II study of bevacizumab with liposomal doxorubicin for patients with platinum-and taxane-resistant ovarian cancer